



2026年6月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 B R U N O 株式会社

上場取引所

東

コード番号 3140 URL <https://bruno-inc.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩田 徹

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO経営企画部長

(氏名) 佐藤 信治

TEL 03-6631-0000

半期報告書提出予定日 2026年2月12日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年7月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年6月期中間期	百万円 7,384	% 2.8	百万円 339	% 54.1	百万円 225	% 183.4	百万円 288	%
2025年6月期中間期	7,599	19.7	220	544.5	79		23	

(注)包括利益 2026年6月期中間期 317百万円 (%) 2025年6月期中間期 24百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
2026年6月期中間期	円 銭 20.13	円 銭
2025年6月期中間期	1.63	

(注)潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年6月期中間期	百万円 10,863	百万円 5,468	% 50.3
2025年6月期	10,507	5,208	49.5

(参考)自己資本 2026年6月期中間期 5,468百万円 2025年6月期 5,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 4.00	円 銭 4.00	円 銭 4.00
2026年6月期					
2026年6月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円 13,000	% 89.6	百万円 600	% 136.1	百万円 400	% 121.5	百万円 380	% 197.2	円 銭 26.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 社 (社名)

、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期中間期	14,717,350 株	2025年6月期	14,717,350 株
期末自己株式数	2026年6月期中間期	374,735 株	2025年6月期	374,735 株
期中平均株式数(中間期)	2026年6月期中間期	14,342,615 株	2025年6月期中間期	14,342,615 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

今期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、2025年8月14日付けにおいて公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細については、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年2月12日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	当中間決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1)	中間連結貸借対照表	5
(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
	中間連結損益計算書	7
	中間連結包括利益計算書	8
(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、住関連ライフスタイル市場を主たる事業ドメインと位置付け、キッチン家電、理美容品、トラベル関連領域において、企画力およびデザイン力を強みとした商品開発に継続的に取り組んでおります。

当中間連結会計期間（2025年7月1日～2025年12月31日）における当社グループの売上高は前年同期比で微減となつたものの、当期特に注力しております収益構造の改善が進展いたしました。

売上面におきましては、ライフスタイル商品ブランド『B R U N O』において、主力のホットプレートが市場浸透により拡大局面から定着局面へ移行したものの、エアフライヤー等の新規キッチン家電やカタログギフトの高価格帯商品及び法人向け販売が継続して好調に推移するとともに、海外販売も伸長しました。

トラベルブランド『M I L E S T O』におきましては、グッドデザイン賞を受賞した「Hütt e」「L I K I D」など、デザイン性と機能性を兼ね備えた製品群がブランド価値の向上に寄与しましたが、インバウンドを含む旅行需要の取り込みが想定を下回りました。

利益面におきましては、仕入および在庫のコントロール、原価率改善施策を継続的に実施したことにより、粗利率は前年同期を上回りました。加えて、物流関連費用をはじめとする販売費及び一般管理費の最適化に努めた結果、収益性の改善が進みました。

これらの結果、売上高は7,384百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は339百万円（前年同期比54.1%増）、経常利益は225百万円（同183.4%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、受取和解金（特別利益）の計上等により288百万円（同1,129.8%増）となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

①住関連ライフスタイル商品製造卸売事業

売上高3,634百万円（前年同期は3,617百万円）、営業利益429百万円（前年同期は236百万円）となりました。

国内卸販売においては、ホットプレートに続く新規のキッチン家電の拡販、ポートフォリオの強化に注力、海外販売においては越境EC等の売上が好調に推移しました。これらに加え、前述の通り仕入・在庫のコントロール、原価低減施策、物流費用の削減等を推し進めた結果、営業利益は大幅に改善いたしました。

②住関連ライフスタイル商品小売事業

売上高3,722百万円（前年同期は3,965百万円）、営業利益664百万円（前年同期は637百万円）となりました。

EC販売においてはカタログギフトや季節商品の販売が好調に推移しました。特にカタログギフトは前年同期比122%となり、過去最高販売額を更新しました。なお、前期において収益性の低い店舗を閉鎖したことで前期に比べて店舗数が減少しております。

③デザイン事業

売上高は26百万円（前年同期は15百万円）、営業利益は26百万円（前年同期は15百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産の残高は、10,863百万円（前連結会計年度末は10,507百万円）となり、356百万円増加しました。

流動資産は、8,492百万円（前連結会計年度末は8,625百万円）となり、133百万円減少しました。これは現金及び預金の増加（1,346百万円）、受取手形及び売掛金の増加（846百万円）及び1年内回収予定の長期貸付金の増加（700百万円）があったものの、商品及び製品の減少（1,126百万円）、原材料及び貯蔵品の減少（15百万円）及び短期貸付金の減少（1,970百万円）等があったことによるものであります。

固定資産は、2,370百万円（前連結会計年度末は1,881百万円）となり、489百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の減少（7百万円）及び無形固定資産の減少（54百万円）があったものの、投資その他の資産の増加（551百万円）があったことによるものであります。

流動負債は、3,103百万円（前連結会計年度末は2,880百万円）となり、223百万円増加しました。これは主に、短期借入金の減少（981百万円）及び1年内返済予定の長期借入金の減少（8百万円）があったものの、支払手形及び買掛金の増加（694百万円）、契約負債の増加（88百万円）及びその他流動負債の増加（359百万円）等があったことによるものであります。

固定負債は、2,291百万円（前連結会計年度末は2,418百万円）となり、127百万円減少しました。これは、長期借入金の減少（77百万円）及び長期未払金の減少（50百万円）等があったことによるものであります。

純資産は、5,468百万円（前連結会計年度末は5,208百万円）となり、260百万円増加しました。これは利益剰余金の増加（231百万円）等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、2025年8月14日付けにおいて公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細については、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,898	3,244
受取手形及び売掛金	1,391	2,237
商品及び製品	2,739	1,613
原材料及び貯蔵品	271	256
短期貸付金	1,970	—
1年内回収予定の長期貸付金	—	700
その他	380	463
貸倒引当金	△25	△22
流动資産合計	8,625	8,492
固定資産		
有形固定資産		
その他（純額）	192	184
有形固定資産合計	192	184
無形固定資産		
のれん	1,304	1,244
その他	50	55
無形固定資産合計	1,355	1,300
投資その他の資産		
繰延税金資産	205	197
長期貸付金	—	545
その他	144	159
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	334	885
固定資産合計	1,881	2,370
資産合計	10,507	10,863
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	503	1,197
短期借入金	1,341	360
1年内返済予定の長期借入金	210	202
未払法人税等	37	99
引当金	54	62
契約負債	211	299
その他	520	880
流动負債合計	2,880	3,103
固定負債		
长期借入金	466	389
長期未払金	1,925	1,875
その他	27	27
固定負債合計	2,418	2,291
負債合計	5,299	5,395

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,509	1,509
資本剰余金	1,818	1,818
利益剰余金	1,974	2,205
自己株式	△82	△82
株主資本合計	5,220	5,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△12	15
その他の包括利益累計額合計	△11	17
純資産合計	5,208	5,468
負債純資産合計	10,507	10,863

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,599	7,384
売上原価	4,377	4,179
売上総利益	3,222	3,205
販売費及び一般管理費	3,001	2,865
営業利益	220	339
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	49
為替差益	16	12
その他	1	2
営業外収益合計	28	64
営業外費用		
支払利息	10	9
株主関連費用	135	141
その他	22	27
営業外費用合計	168	178
経常利益	79	225
特別利益		
受取和解金	—	201
特別利益合計	—	201
特別損失		
固定資産除却損	0	0
訴訟関連費用	—	35
その他	—	0
特別損失合計	0	36
税金等調整前中間純利益	79	390
法人税、住民税及び事業税	75	93
法人税等調整額	△19	8
法人税等合計	56	101
中間純利益	23	288
親会社株主に帰属する中間純利益	23	288

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	23	288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	1	27
その他の包括利益合計	0	28
中間包括利益	24	317
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	24	317

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。